

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		060318 障害者通所施設運営事業		担当部課	部課コード	060300	2998-9116	
事業コード		060318		障害福祉課				
開始年度		平成8 年度		終了年度		年度		
グループ		政策・施設グループ						
事業の概要	事業の種類別	自治事務		法定受託事務		法定受託 + 附加		
	分野別計画・指針	所沢市障害者支援計画		所沢市立障害者通所施設条例、所沢市立障害者通所施設条例施行規則		根拠法令		
	関連・類似事業							
	総合計画の体系	章	健康・福祉	節	障害者福祉	基本方針	生活支援の充実	
事業開始の背景	知的障害者が学校を卒業した後の社会参加に必要な訓練や活動の場を提供するため、市立の通所施設を設置した。現在は、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく通所による障害福祉サービス(生活介護、就労継続支援B型)を行う施設である。							
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)	生活介護:常に介護が必要な障害者に、主として昼間において、入浴、排せつ又は食事の介護及び創作的活動又は生産活動の機会の提供等を行う。就労継続支援:生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、その知識及び能力の向上のために必要な訓練等を行う。						
	対象(誰を、何を対象としているのか)	障害者手帳所持者(身体・知的・精神)	対象数	単位	平成 26 年度	12,804	人	
				平成 27 年度	13,097	人		
	事業の具体的な内容及び実施方法	所沢市立キャンパス、所沢市立はばたき、所沢市立プロベラ、所沢市立きぼうの園、所沢市立こあふるの5施設を、指定管理者制度(キャンパス:(社福)皆成会、はばたき:(社福)藤の実会、プロベラ、きぼうの園、こあふる:(社福)所沢市社会福祉協議会)により運営している。						
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)		
	予算現額			221,586	221,899	227,641		
	決算(見込み含む)			205,002	216,816			
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	(人)	(人)	(人)	(人)			
	正規職員人件費	0.70 人	6,105	0.87 人	7,534			
	事業費合計			211,107	224,350			
財源内訳	一般財源			210,941	224,079	227,641		
	国・県支出金			166	271			
	その他()			0	0			
実績	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標
	活動実績	施設利用者数	実績による	人	204	210	216	228
成果	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標
	成果指標	施設定員数に対する利用者の割合	利用者数 ÷ 定員 × 100	%	目標値 100	100	105	111
	目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	実績 100	102	<input checked="" type="checkbox"/> 実績拡大図る <input type="checkbox"/> 実績縮小図る	どちらかをチェックしてください
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)				(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析			
	特になし。							
評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	事業実施方法(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小	理由	障害者の社会参加と自立に向けて、施設運営が必要なため。		
		<input type="checkbox"/> 終了		<input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他		事業を継続するためには予算の現状維持が必要なため。		
評価	評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性			
		適切な施設運営が行われるよう、四半期に1度のモニタリングを実施しているほか、日頃より指定管理者との連絡を密にしている。			障害者の社会参加と自立に向け、適切に事業を実施する。			
評価日	平成28年8月9日		評価者職氏名	障害福祉課長 並木 和人				
環境影響	有益な環境影響			有害な環境影響を及ぼす原因活動	文書等の作成		規制を受ける環境法令等	無
							緊急事態	無